

ORIGIN REPORT

株主の皆様へ 第119期 報告書

2019.4.1 ▶ 2020.3.31

Electronics

Mechatronics

Chemitronics

Components



株式会社 オリジン

証券コード：6513



代表取締役社長
妹尾 一宏

独自技術とシナジー発揮で 常に新市場を創出できる 企業を目指します

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第119期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）のご報告をお届けするにあたり、概況を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が続き、設備投資も堅調に推移するなど全体的には緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により経済活動が大きく制限を受け、景気後退の動きが急速に進んでおります。また、感染の収束が見えないなか、今後の先行き不透明感がより一層強まっております。

このようななか、当連結会計年度の売上高は、325億2百万円（前期比14.2%減）となりました。利益面におきましては、営業利益9億4百万円（前期比64.0%減）、経常利益11億円（前期比60.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億2千4百万円（前期比88.2%減）となりました。

私たちは、全て基本（Origin）から経営や研究を考えていくという創業時からの精神を引き継ぎ、混合体から複合体、更には融合体として、新たな価値を創造し、社会に貢献する会社を目指します。

株主の皆様におかれましては、何卒より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

経営理念

人類社会に役立つ
存在感あふれる企業を目指し

世界中から情報が集まり人が集まる

「開かれた企業」となろう

オンリーワン技術を磨く

「独自性ある企業」となろう

チャンスを与え失敗を乗り越え、任せることの出来る

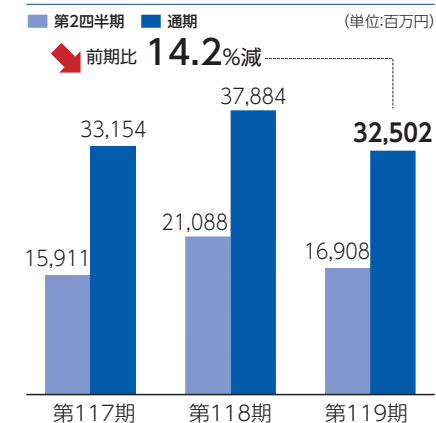
「自己実現の場である企業」となろう

新たな価値を創造し、
社会に貢献する企業となろう

売上高

325億2百万円

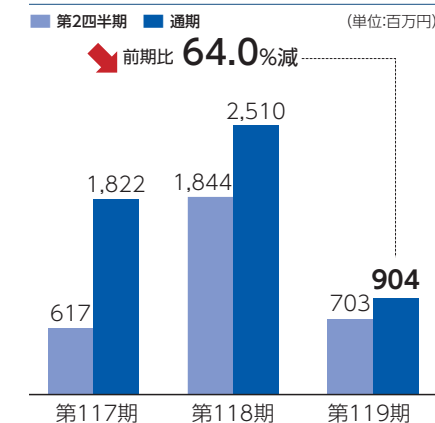
前期比 53億82百万円減



営業利益

9億4百万円

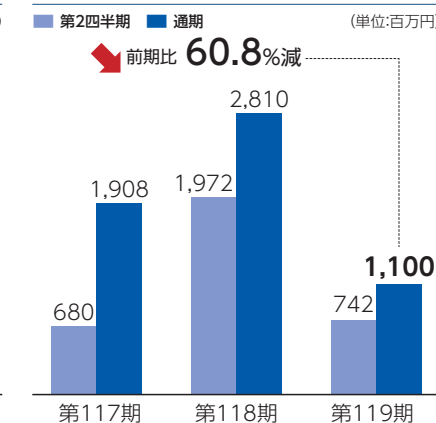
前期比 16億6百万円減



経常利益

11億円

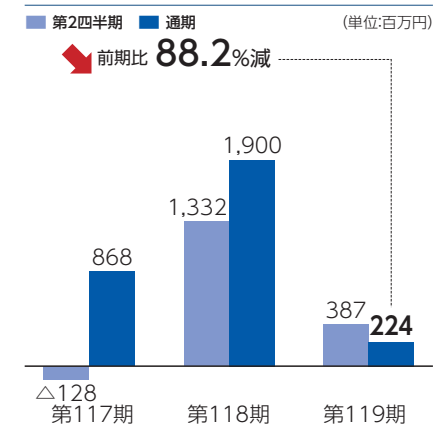
前期比 17億10百万円減



親会社株主に帰属する当期純利益

2億24百万円

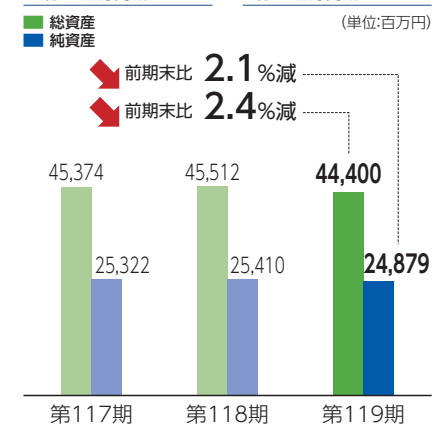
前期比 16億75百万円減



総資産／純資産

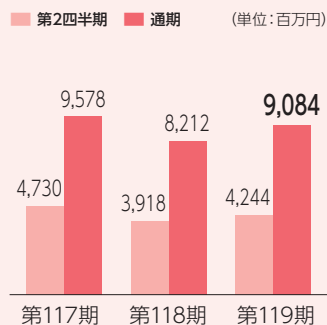
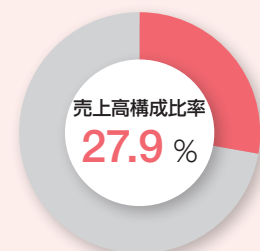
総資産
444億円

総資産前期末比
11億12百万円減



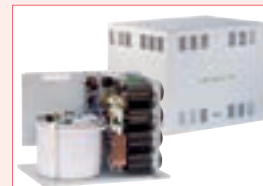
エレクトロニクス事業

9,084 百万円



主要製品

電源機器: 各種直流電源機器、液晶製造装置用高電圧電源機器
直流高電圧電源機器



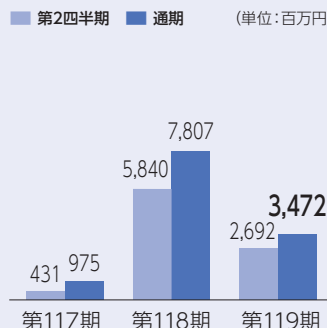
X線装置用電源

移動通信基地局用整流装置
(基地局屋外)

エレクトロニクス事業の売上高は前期比10.6%増の90億8千4百万円（総売上高の27.9%）となりました。
注力製品である携帯端末向け無線基地局用電源の伸長、医療用や環境関連の高電圧電源が堅調を維持し全体として売上増となりました。

メカトロニクス事業

3,472 百万円



主要製品

システム機器: モバイルディスプレイ貼合せ装置 (MDB)、車載・産業用ディスプレイ貼合せ装置 (DB)、大型溶接機 (RMW)、光半導体用キャップシーラー (CSW)、真空ソルダリングシステム (VSM)、および各種システム機器



自動車駆動系部品向け大型溶接機



真空ソルダリングシステム

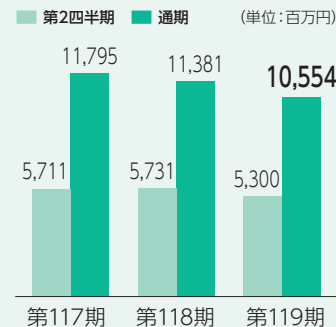
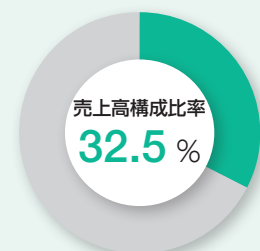


車載・産業用ディスプレイ貼合せ装置

メカトロニクス事業の売上高は前期比55.5%減の34億7千2百万円（総売上高の10.7%）となりました。
MDB (Mobile Display Bonder) はスマートフォン市場の成熟化による需要鈍化が見られ、前期比大幅減となりました。

ケミトロニクス事業

10,554 百万円



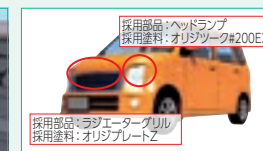
ケミトロニクス事業の売上高は前期比7.3%減の105億5千4百万円（総売上高の32.5%）となりました。
化粧品分野は好調な推移を見せたものの、主力である自動車分野の売上減少と、一部海外拠点の低調な売上等が影響し、全体として減少となりました。

主要製品

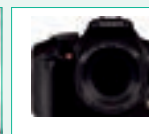
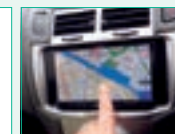
合成樹脂塗料: プラスチック用塗料、プラスチック用水系塗料、非鉄金属用塗料、UV硬化塗料、機能的塗料、真空蒸着用塗料



- ① 採用部品: メータークラスター
採用塗料: エコネットVZ-2
- ② 採用部品: センタークラスター
採用塗料: エコネットNS-3+
エコネットNS-2

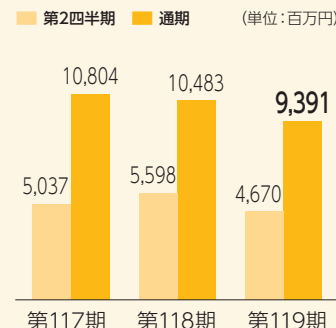
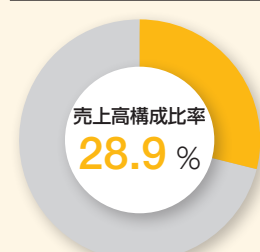


- ③ 採用部品: シフトパネル
採用塗料: エコネットET SS
- ④ 採用部品: スイッチベース
採用塗料: エコネットNS-2

化粧品容器
採用塗料: 東邦化研工業株式会社製UV塗料デジタルカメラ
採用塗料: プラネットPX-1ナビパネル
採用塗料: UV TP

コンポーネント事業

9,391 百万円

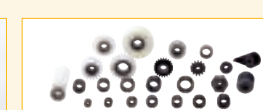


主要製品

半導体デバイス/精密機構部品: 高速ダイオード、整流ダイオード、ショットキーバリアダイオード、サージ吸収素子等の半導体およびその複合モジュール、ミニチュアベアリング、ワンウェイクラッチ、トルクリミッタ、小型メカニカル製品およびその複合品



半導体デバイス



ワンウェイクラッチ



トルクリミッタ



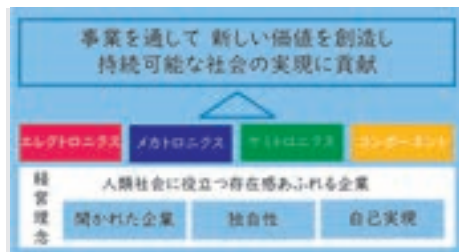
小型双方向クラッチ

コンポーネント事業の売上高は前期比10.4%減の93億9千1百万円（総売上高の28.9%）となりました。
装置産業向け等が回復せず、減少となりました。

オリジンの事業活動と持続可能な社会の実現に向けて

本業であるモノづくりを通して、新たな価値を創造し、社会の持続可能な発展に貢献します

「新たな価値を創造し、社会に貢献する企業となろう」人類社会に役立つ存在感あふれる企業を目指し、「開かれた企業」「独自性ある企業」「自己実現の場である企業」を経営理念に掲げています。この経営理念をもとに、事業活動を通して、新しい価値を創造し、持続可能な社会の実現に貢献していくことを目指しています。



CSR（企業の社会的責任）を経営の重要な戦略と位置づけ、企業価値向上を図る施策の推進と情報の発信を目的として、代表取締役社長を最高推進責任者とする「CSR委員会」を設置しています。経営理念の実現と、すべてのステークホルダーの信頼と期待に応え、グループ行動憲章に則り、社会課題の解決とオリジンの持続的な成長に向けて取り組んでいきます。

SDGs（持続可能な開発目標）は2015年9月に国連で採択された17の国際目標です。この目標を達成することにより持続可能な社会の実現を誓っています。

オリジンでは、事業活動を通してSDGsの達成に向けた取り組みを行っています。今年4月からスタートしている事業計画との連携も視野に入れて活動していきます。オリジンは、引き続き、事業活動を通して、SDGsの達成や持続可能な社会の実現に貢献していきます。

当社Webサイト内に【CSRの取り組み】を公開しています。



新しい価値の創造に向けて、全社各部門の技術や業務をポスターにまとめて発表と質疑応答を行う「オリジンポスターセッション」を年2回開催し、持続可能な経済発展により社会の課題解決に貢献していきます。

生物多様性への取り組み 渡良瀬遊水地湿地保全活動



ラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」の環境保全に向けて、2014年度より小山市が実施している「渡良瀬遊水地ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦」に毎回参加し、湿地環境の保全に向けて生物多様性への取り組みを推進しています。

コンプライアンス コンプライアンス強化月間PRポスター



オリジンは、リスク管理上、法令の遵守が重要であると認識し、コンプライアンス委員会を設置し、定期的にコンプライアンス方針・実行計画を策定し、実施しています。



持続可能な社会実現に向けての製品開発の取り組み 放熱塗料



技術改新、つくる責任を念頭に日々、製品を開発しています。たとえば、高い放熱性を有する放熱塗料は、カメラ筐体などに用いられ、長時間の動画撮影などによる熱源を放熱させ安定した動作の一助を担っています。



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目／期別	前期 2019年3月31日現在	当期 2020年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	27,162	26,704
固定資産	18,350	17,695
有形固定資産	11,403	11,083
無形固定資産	738	635
投資その他の資産	6,208	5,976
資産合計	45,512	44,400
(負債の部)		
流動負債	14,151	9,330
固定負債	5,951	10,190
負債合計	20,102	19,521
(純資産の部)		
株主資本	20,847	20,608
その他の包括利益累計額	1,895	1,599
非支配株主持分	2,666	2,671
純資産合計	25,410	24,879
負債純資産合計	45,512	44,400

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目／期別	前期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	当期 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
売上高	37,884	32,502
売上原価	28,123	24,015
売上総利益	9,761	8,486
販売費及び一般管理費	7,250	7,582
営業利益	2,510	904
営業外収益	464	502
営業外費用	164	306
経常利益	2,810	1,100
特別利益	172	1
特別損失	51	148
税金等調整前当期純利益	2,931	952
法人税等	751	505
当期純利益	2,180	447
非支配株主に帰属する 当期純利益	279	222
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,900	224

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目／期別	前期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	当期 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,480	239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,304	4,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	△738	△4,338
現金及び現金同等物に係る換算差額	△91	△20
現金及び現金同等物の増減額	1,345	290
現金及び現金同等物の期首残高	5,075	6,421
現金及び現金同等物の期末残高	6,421	6,711

世界中へ広がり続ける
ネットワーク

■…………… 事業所
●…………… 子会社



株式の状況

(2020年3月31日現在)

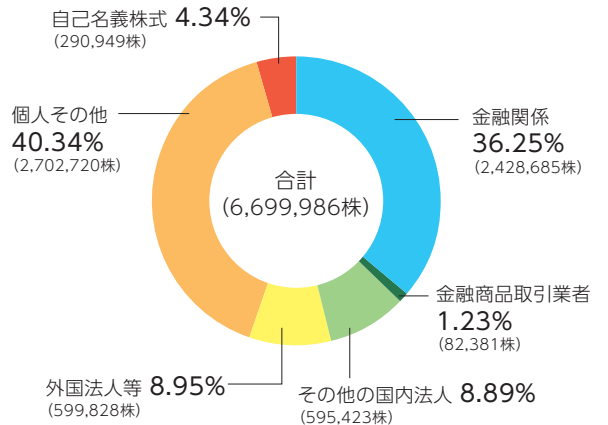
発行可能株式総数	26,600,000株
発行済株式の総数	6,699,986株
株主数	4,629名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
オリジン取引先持株会	400	6.24
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	376	5.87
株式会社みずほ銀行	308	4.81
明治安田生命保険相互会社	302	4.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	261	4.09
株式会社りそな銀行	156	2.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	132	2.07
トーア再保険株式会社	121	1.89
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	112	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	111	1.74

(注) 1. 当社は自己株式290,949株を保有していますが、上記大株主から除いています。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

所有者別分布状況 (株式数別)



会社概要

(2020年3月31日現在)

会社設立年月日	1938年（昭和13年）5月1日
代表者	代表取締役社長 妹尾一宏
資本金	6,103,252,996円
従業員数	711名

主要な事業所

本社さいたま新都心オフィス	☎ 048 (755) 9711 (代表) 〒330-6013 埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2 明治安田生命さいたま新都心ビル13階
本社事業所	☎ 048 (755) 9011 (代表) 〒338-0823 埼玉県さいたま市桜区栄和3丁目3番27号
間々田工場	☎ 0285 (45) 1111 〒329-0211 栃木県小山市暁3丁目10番5号
瑞穂工場	☎ 042 (557) 4111 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2丁目3番地11

取締役および執行役員

(2020年6月26日現在)

代表取締役社長	妹 尾 一 宏	執行役員	宮 内 公 平
取締役常務執行役員	篠 原 信 一	執行役員	内 藤 佳 彦
取締役常務執行役員	源 島 康 広	執行役員	堀 智 典
取締役執行役員	石 田 武 夫	執行役員	福 田 健 夫
取締役執行役員	琴 寄 正 彦	執行役員	岡 部 敬 三
取締役(社外)	小 池 達 子	執行役員	稲 葉 英 樹
取締役常勤監査等委員	樋 口 淳 一	執行役員	駒 形 秀 樹
取締役監査等委員(社外)	大日方 勝 彦	執行役員	佐 藤 好 生
取締役監査等委員(社外)	塙 昌 樹	執行役員	町 田 達 巳
取締役監査等委員(社外)	入 江 護	執行役員	大河原 正 之
上席執行役員	副 島 賢 治	執行役員	篠 原 清
上席執行役員	杉 山 泰 之		

第119期 定時株主総会決議ご通知

2020年6月26日開催の第119期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

- 1
- 報告事項
- (1) 第119期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
(2) 第119期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）計算書類報告の件

- 2
- 決議事項
- 第1号議案 剰余金の処分の件
本件は、原案のとおり承認可決されました。(期末配当金は、1株につき20円)

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、妹尾一宏氏、篠原信一氏、源島康広氏、石田武夫氏、琴寄正彦氏、小池達子氏の6氏が再任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、大日方勝彦氏が再任され、新たに樋口淳一氏、塙昌樹氏、入江護氏の3氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第4号議案 当社株式の大規模買付行為に関する対応策（買収防衛策）継続の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。

以上

期末配当金のお支払いについて

- 第119期の期末配当金（1株につき20円）は2020年6月29日からお支払いいたしますので、同封の「配当金領収証」により最寄りのゆうちょ銀行または郵便局において、払渡期間内にお受け取り下さいますようお願い申し上げます。
- 銀行またはゆうちょ銀行の預貯金口座振込をご指定の方には、「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」をご送付いたしますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

株主メモ

Stock Holder's Memo

証券コード 6513
 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 3月31日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
 公告方法 電子公告にて行います。
 公告掲載URL
<https://www.origin.co.jp/financial/koukoku>
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

配当金受領株主確定日 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

株式に関する手続きのご案内

Stock Information

■ 単元（100株）未満株式 買取・買増制度のご案内

買取請求

100株未満の株式を、当社に対して市場価格で売却できる制度です。

例：60株を保有の場合、市場では売却できませんが、市場価格で当社が買い取りいたします。

当社に市場価格で
売却

60株

－

60株

=



現金化

買増請求

100株（単元株式）に不足する数の株式を、当社から市場価格で買い増し、単元株にすることができる制度です。

例：60株を保有の場合、40株を買い増して、100株とすることができます。

40株を、
当社から市場価格で
購入

60株

+

40株

=

40株
60株

単元株式
(100株)

■ 特別口座から証券口座への振替手続きのご案内

特別口座に記録されている株式は、売買や譲渡等のお取引を行うことができません。特別口座に記録された株式の取引を行うためには、証券会社に取引口座を開設していただいたうえで、特別口座から証券取引口座に振替を行っていただく必要があります。

ご所有株式に関するお手続きについてのお問合せ先

「証券会社等の口座」で管理されている当社株式に関する
配当金振込指定、単元未満株式買取・買増請求、住所変更等



お取引口座を開設されている
証券会社

「特別口座」で管理されている当社株式に関する
配当金振込指定、単元未満株式買取・買増請求、住所変更等



みずほ信託銀行証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)

未受領の配当金に関するお手続き

